令和５年度　森林環境譲与税の使途状況

【収入】

項　　目	金　額
森林環境譲与税剰余金	16,300,000

【支出】

単位　円

区　分	事業名	事業内容	事業費（円）				実績	事業効果
			（A）＋（B）＋（C）	（A）森林環境譲与税	（B）基金取り崩し	（C）他の財源		
森林の整備をすすめるために	森林経営管理事業	森林経営管理事業に基づく意向調査の実施、集積計画策定及び事業実施のための人材確保	12,602,084	3,419,128	0	9,182,956	・水分地区意向調査実施 調査面積40.29ha ・志和地区集積計画策定 策定面積20.1ha ・地域林政アドバイザー２名、事務補助員１名の雇用	経営管理の行われていない私有人工林について、所有者へ森林の経営管理に関する意向調査を行い、今後の管理方針を調査集計した。調査結果から町へ管理を依頼する意向を示した所有者から経営管理実施権を取得後、集積計画を策定し、今後の森林整備を進める準備ができた。
		林地台帳整備	499,400	499,400	0	0	・森林クラウドシステムの賃貸借 ・システム端末の賃貸借 ・林地台帳データ登録	林地台帳を森林クラウドシステムで活用することにより、森林経営管理制度の意向調査を始めとする多様な業務に効率的な業務遂行が可能となった。
		森林整備の財源としての基金設立	2,283,844	2,283,844	0	0	・積立額2,283,844円	今後必要となる、森林整備のための積立を行った。
	間伐等利用促進対策事業	間伐や再造林を促進する施策としてエコビークーポンの交付	107,500	107,500	0	0	・間伐5.375ha	森林整備の推進のため、間伐や再造林等を行う森林所有者に対し、町の補助金制度である循環型エコプロジェクト推進事業エコビークーポンの交付に係る費用に助成し、CO2削減を図った。
地域木材を利用してまちづくり	チップ製造設備運用事業	木質燃料チップ製造の一部経費の負担	18,430,500	8,636,628	0	9,793,872	・木質チップ974.68ｔの製造	化石燃料の代替燃料とし町産木材を最大限に利用し木質チップを製造している。チップは役場内の他、4施設の暖房等に使われている。森林資源を破棄することなく有効活用している。
	間伐材等利用集積事業	間伐材利用集積を促進する施策としてエコビークーポンの交付	1,353,500	1,353,500	0	0	・間伐材270.7tの搬出	林地残材となっている間伐材や森林病害虫被害木等の森林資源を有効活用するため、町が行っている木質チップ製造地まで森林所有者や地域団体が搬出することに対し、町の補助金制度である循環型エコプロジェクト推進事業エコビークーポンの交付に係る費用に助成し、CO2削減を図った。
合　　計			35,276,828	16,300,000	0	18,976,828		

【積立金】

項　　目	金　額	積立金の今後について
基金残高	11,613,518	町内11区域の意向調査後、必要に応じて経営管理権を取得し森林整備を進めるほか、私有人工林の整備を図るため、森林整備促進対策事業を創設し、その費用に活用する。

紫波町　森林環境譲与税の使途

森林経営管理事業

経営管理が行われていない森林について市町村が仲介役となり
森林所有者と林業経営者をつなぐシステムを構築し担い手を探します

森林情報の整備

●森林経営管理事業に基づく意向調査の実施	3,419,128円
●林地台帳の整備	499,400円
●森林整備の財源としての基金設立	2,283,844円
合計	6,202,372円

間伐等利用促進対策事業

間伐等による森林整備

●間伐や再造林を
促進する施策として
エコビークーポンの交付

事業費　107,500円

間伐材等利用集積事業

地域協力隊木材の運搬

●間伐材利用集積を
促進する施策として
エコビークーポンの交付

事業費　1,353,500円

チップ製造設備運用事業

町産木材の有効活用

●チップ製造の
一部経費の負担

事業費　18,430,500円の内、
森林環境譲与税　8,636,628円